

島根原子力発電所D/G過給機の水平展開実施計画の変更について

1. はじめに

柏崎刈羽原子力発電所1号機D/G(B)過給機軸固着事象の水平展開として、島根原子力発電所1号機D/G過給機の点検を2022年度～2023年度に実施(D/G機関本体の点検に合わせて実施)する計画としていたが、以下の通り実施計画を変更する。

2. 変更内容

1号機の点検実施時期の見直し。(2号機および3号機については変更なし)

D/G(A)過給機:(変更前)2023年6月 (変更後)2022年10月

D/G(B)過給機:(変更前)2022年7月 (変更後)2024年6月

(変更理由)

島根原子力発電所1号機の定期事業者検査の実施時期等の変更に伴い、D/G機関本体の点検時期に変更が生じたため。

3. 過給機への影響について

島根原子力発電所D/G過給機は、過去にタービンブレードの取外し・再取付けを実施していないため、柏崎と同様の事象は発生しないと推定しているが、今後の継続使用に万全を期すため、念のため計画的にワイヤ孔の位置測定を行う予定としていたものであり、今回の実施時期変更による過給機への影響はない。

4. 水平展開実施計画(2019年8月22日公開会合資料からの変更箇所を赤字で示す。)

I 柏崎刈羽原子力発電所1号機D/Gと同一メーカー製のD/G

	事業者	プラント	実施内容	2022年度				2023年度				2024年度				備考
				1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
変更前	中国電力	島根 1号機A	②													廃止措置段階であるが、待機要求(島根2号機への電源融通)を踏まえ点検実施。
		島根 1号機B	②													
		島根 3号機A	②													
		島根 3号機B	②													
		島根 3号機C	②													
変更後	中国電力	島根 1号機A	②												廃止措置段階であるが、待機要求(島根2号機への電源融通)を踏まえ点検実施。	
		島根 1号機B	②													
		島根 3号機A	②													
		島根 3号機B	②													
		島根 3号機C	②													

II 柏崎刈羽原子力発電所1号機D/Gと異なるメーカー製のD/G*

* D/Gのメーカーは異なりますが、同様構造の過給機を有することから、計画的にワイヤ孔の位置測定を行います。

	事業者	プラント	実施内容	2022年度				2023年度				2024年度				備考
				1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
変更なし	中国電力	島根 2号機A	② (先行号機の測定手法の適用性を確認のうえ実施)													過給機の点検周期に合わせて2030年度までに実施。
		島根 2号機B														
		島根 2号機H														

【補足】 実施内容② 計画的に同様構造のD/G過給機のタービンブレードレーシングワイヤ孔の位置測定を行い、隣り合うブレードの孔位置の差が一定の基準を逸脱しているものは、タービンブレードを新しいものに交換する。